



ベテランクラス・スペシャルジャッジ
田中 克和 (Yoshikazu Tanaka) : Sunchase犬舎

私とラブラドル・レトリバーとの関わりは、1997年に飼い始めたMark (ブラック・オス) とLavie (イエロー・メス) の2頭のラブラドルから始まりました。

私は、家庭犬として常に身近で生活を共にしたこの2頭から、躰や訓練、健康管理など犬に関する多くの事を経験し、学びました。

1998年、3頭目のAlex (JKC Ch Sunchase of Crazy Kids JP)が、私にとって最初のショー・ラブラドルで、ドッグ・ショーに関する事や犬種標準をはじめ、この犬種に対する理解を深めるきっかけを与えてくれました。実はこのAlexの登録名：Sunchaseがそのまま私の登録犬舎名：Sunchaseとなっています。また、Sunchase犬舎では

ドッグ・ショーだけではなく、米国に於いてはWC (Working Certificate) やJH (Junior Hunter) といったラブラドル本来の回収犬としてタイトル取得にも挑戦しています。

私の繁殖者としての経験は、1999年にDriftway犬舎 (豪州) から輸入したAbby (FCI/JKC Ch Driftway Holiday Magic) からスタートしました。Sunchaseの血統は

全てこのAbbyから始まっており、今は5代目となる子孫達が国内外で活躍しています。繁殖者として、これまでに4頭のAKC Ch、4頭のINT'L Ch 及び20頭のJKC Chを作出しました。現在、繁殖に関しては主に米国のAnia及びBrookberry等との共同繁殖を行っており、日本国内での繁殖は2~3年に1回程度です。

私は、レトリバー3犬種 (ラブラドル、ゴールデン及びフラットコート) の単犬種審査員資格を2007年に取得しました。私はレトリバー種の審査に於いて、ブリード・タイプとサウンドネスを重要視します。特に、これら犬種の用途や使役に関わる機能性を表現する構成が最も重要であると考えています。